

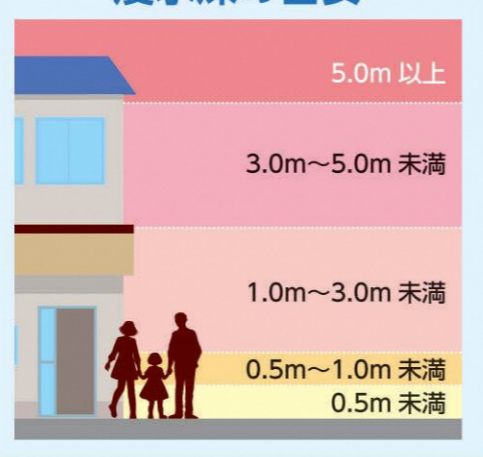
計画規模降雨

(概ね100年に1回程度起こると予想される降雨規模)

- 琵琶湖 琵琶湖高水位 B.S.L.※+1.4m
- 野洲川(下流) 野洲川流域の1日間総雨量350mm
- 草津川 草津川流域の12時間369mm
- 地先の安全度マップ 1時間最大109mm、24時間529mm

※琵琶湖の高水位となる水位(B.S.L.±0.0m)は、東京湾平均中等水位(T.P.±0.0m)から+84.371mの高さです。

浸水深の目安



索引図



洪水内水ハザードマップ

洪水・内水ハザードマップについて

このハザードマップは、国や県が新しく公表した洪水浸水想定区域図(計画規模降雨)と地先の安全度マップを基に作成しています。表示している洪水浸水想定は、右記の4種類のシミュレーション結果を重ね合わせ、最大となる浸水域、最大となる浸水深を示したものです。

雨の降り方や土地利用状況の変化等により、浸水想定の色が異なる場所でも浸水が発生する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。

- 琵琶湖洪水浸水想定区域図(H31.3.19公表)
- 草津川洪水浸水想定区域図(R1.10.1公表)
- 野洲川(下流)洪水浸水想定区域図(H28.6.14公表)
- 地先の安全度マップ(R2.3.31公表)

マップに関するお問い合わせ先

草津市建設部河川課

TEL 077-561-2397 FAX 077-561-2487

E-mail kasen@city.kusatsu.lg.jp

凡例

- 広域避難所
- 避難所
- 福祉避難所
- 緊急時避難協力施設
- 警察署・交番
- 消防署・消防団
- 救急告示病院
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 防災スピーカー
- 水防倉庫
- 水門・ゲート・堰・堰板
- ヘリポート
- 量水板
- 河川防災カメラ
- アンダーパス
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 行政界
- 学(地)区境界

地域の情報

以下の情報は、令和2年度に実施したワークショップで住民の方から頂いた情報を参考に記載しています。

- 地域の避難場所
- 注意する箇所
- 避難経路・避難方向
- 転落の恐れのある水路
- 水に浸かりやすい場所

十津川は川幅が狭いため、降雨量が多い場合や降雨時間が長い場合は越水の危険性が大きい

水路が細く(狭い)ため、ごみが詰まりやすく、越水しやすい

水路が細いため、ごみが詰まりやすく、水がたまりやすい

水路が細く(狭い)ため、ごみが詰まりやすく、越水しやすい

水路の横断道路にガードレールがないので注意が必要

地形的に低地であるため、浸水の恐れが高い

水位が上昇しやすい

地形的に低く、浸水の恐れが高い

土砂すべりの恐れがある

老用上水路第3号、吐出口と一般排水路の合流地点につき注意が必要

町内で最も地盤が低い

浸水する前は避難経路として使用する。浸水が始まれば他のルートに迂回する。

坂ヶ丘南公園東側の斜面は長雨により土砂災害の生ずる恐れがある

広域避難所・避難所一覧について

- 広域避難所**
被災者が一定期間の仮住まいをする施設として想定しており、多くの被災者を受け入れることのできる施設です。
- 避難所**
比較的小規模な市の施設で、広域避難所を補完する避難所です。大規模災害では、まず広域避難所を開設し、地域の状況に応じて、避難所を開設します。

名称	所在地	電話番号
矢倉小学校	矢倉二丁目 5-50	077-564-4388
玉川小学校	野路九丁目 6-12	077-563-1271
玉川中学校	野路東三丁目 3-18	077-566-3631
玉川高等学校	野路東三丁目 2-1	077-565-1581
草津クリアホール	野路六丁目 15-11	077-564-5815
南笠東小学校	南笠東四丁目 4-1	077-562-9540

名称	所在地	電話番号
志津南まちづくりセンター	若草五丁目 10	077-563-6206
矢倉まちづくりセンター	東矢倉二丁目 13-6	077-565-1560
玉川まちづくりセンター	野路九丁目 7-42	077-564-0189
南笠東まちづくりセンター	笠山一丁目 1-47	077-561-8469
矢倉幼稚園	矢倉二丁目 5-21	077-566-7222
玉川こども園	野路九丁目 6-63	077-564-0043

浸水・増水・越水とは

浸水とは、洪水や内水氾濫によって住宅などが水に浸かることです。

増水とは、平常の水位より水かさが増すことです。

越水とは、河川の水が堤防の高さを越えてあふれ出すことです。

地域で共有したい情報

アンダーパスは降水量によっては雨水がたまりやすく、排水ポンプのないところや、ポンプが設置されていても故障などで満水となり通行不可になりやすい(学区内13箇所)

アンダーパスとは

アンダーパスとは、道路及び鉄道などが立体交差する場合、その下を通る構造をいいます。

大雨・洪水などではアンダーパスの道路は真っ先に浸水してしまいます。